

あらすじ 株式会社望月パン。季節ごと開催のフェアで期間限定の新作パンを発売しています。同社勤務6年目の秋田さんは、次のフェアで出す**新作パン開発のために企画書を提出しますがあえなくボツになってしまいます**。一方、先輩の高橋さんの企画はどんどん通り、試作品づくりへと順調に進んでいきます。秋田さんは別のパンの提案も却下され、“何とか室長からOKをもらわなきゃ”と次第に焦り――

ポイント 「商品開発」というだけでなく、人事・組織の刷新や事務作業の効率化など、どのような業務に携わっている人にも「新しいもの」をつくる場面があります。**「新しいもの」をつくる時、どのような考え方が重要になるのでしょうか。**皆さんで考えてみましょう。

